主な記事

○九月定例村議会
○御製を賜わる
○猟銃事故をなくそう
○錦鯉の盗難防止
○正しいルートで就労を
○県民税完納で知事ほう賞
○十月は共同募金の月
○交通安全協会に加入を
○たばこは村内で買いましょう
○新しい簡易保険発売

広報やまこし

発行所
新潟県古志郡
山古志村役場
電話 竹沢局
17 23 78
印刷所
大川印刷所

8月の村の人口

=47年8月末日現在=

世帯数	1,012	
人口	4,336	（男 2,166人 女 2,170人）

8月の住民移動
出生7人（男4・女3）　死亡1人（男1・女0）
転入23人（男19・女4）　転出30人（男6・女24）

九月定例村議会

村道中野桂谷線の改良など

予算総額は四億二千万円

九月定例村議会は九月二十日に招集されました。

午前十時から村政に対する一般質問や小松倉部落からの請願審査のあと、県人事事務組合等の規約改正案、教育委員の選任同意ならびに一般会計、特別会計補正予算案など、九議案について審議の結果、原案どおり可決し、二十一日に閉会しました。

補正予算

統合中学校、グラウンドの建設など

一般会計予算は、本年度四回めの補正で、歳入歳出ともに四千百二十七万円を追加し、予算額総は四億二千二百九十七万円となりました。これは前年の同じ時期に比べ、三六・七%の伸びを示しています。

予算の主な内容は次のとおりです。

○総務費

役場前駐車場附近の舗装工事などを追加し、無投票となった農業委員選挙費の不用額を減額して、差引き七十八万円を追加したもの

○農林水産業費

米生産調整特別対策事業の補助金百二十五万円、村の単独補助事業による農道十路源に対する補助金の追加二百六十万円、また最近多く発生している錦鯉の病気「エピステリス」の一せい防除薬剤の補助五十万円などを追加しました。

○商工費

観光協会の発足により、今後の開発事業を推進するために要する補助金二十万円を追加計上しました。

○土木費

桂谷部落内の村道を改良するために八百万円、道路維持のために砂利、ヒューム管の購入、公共土木工事に伴なう負担金など、あわせて千三百三十五万円を追加したものです。

○教育費

山古志中学校グラウンド新設工事は、自衛隊の協力によって、十月十日から着工する予定ですが、これに伴なう土捨場補償料、家屋移転料など、寄宿舎、教員住宅の施設整備関係、および統合校舎の内容充実に要する費用等、合計千十一万円の追加額を計上しました。

人事

教育委員に畔上さん

九月三十日に任期が満了する村教育委員会委員に、畔上守二さんを再び選任することについて万場一致で同意しました。

畔上さんは梅木の出身で昭和三十九年十月から同委員として、教育の振興に活躍され、現在に至っています。年令四十三才。

寄附の受け入れ

村道、中野桂谷線の改良整備を実施するために事業実施の条件付きで、桂谷区長から百六十万円の寄附の申入れがあったので、一般会計に受入れることになり、補正予算に計上されました。

これによって桂谷部落内の村道約三百メートルの改良が本年度中に実施されることに決定しました。

錦鯉の病気、繊毛虫（エピステリス）とは

この寄生虫は、原生動物繊毛虫類、周毛類に属するもので、従来から魚類の鰓、ミジンコの脚などに寄生していました。

鯉に寄生した場合は、魚体からは直接栄養はとらず水中のバクテリヤを摂取して生活します。しかし大量に寄生した場合は血行障害を起し、鱗の脱落が認められ筋肉も侵かされる。バクテリヤを餌としている関係上、水質が悪くなるとバクテリヤが繁殖しエピステリスも増加する。

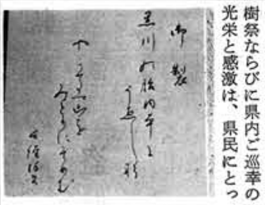
水温が下ったり、栄養状態が悪くなると魚体から脱落して、硬膜胞のう（ジスト）をつくり泥中に落ちる。

このジストは、温度、酸度、薬剤に対して強い抵抗力があり、乾燥に対しても強く、水路や風によって運ばれて繁殖するようなこともあるので、ジストの段階での防除は困難と思われます。このジストは春先、水温が上り環境条件がよくなると、ふ化して魚体に寄生するので防除にあたっては、水温の高いときに薬剤を池水に散布して、寄生虫を駆除することが大切です。

くわしいことは、産業建設課または漁協からお知らせする予定です。

御製を賜わる

全国植樹祭にちなみ



本年五月二十一日天皇、皇后両陛下をお迎えして開催された第二十三回全国植樹祭ならびに県内ご巡幸の光栄と感激は、県民にとって忘れることのできない喜びであります。

このたび天皇陛下におかれましては国土緑化の思召しをもって、全国植樹祭ご臨席にちなみ、御製を賜りました。

このご趣旨を県民が後世まで伝え、県土の環境緑化をはかるために、御製謹書の色紙がこのたび役場へ送付されました。

なお色紙は、県町村会長（朝日村長）中山与志夫氏の謹書によるものです。

事故をなくそう

狩猟シーズンです

ことしも十一月一日から狩猟が解禁になります。ハンターにとっては獲物をねらって楽しい季節と思いますが、最近猟銃などによる人身事故は毎年ふえる傾向にあります。

狩猟中の事故、狩猟外の事故ともに、銃の取扱い不注意によるものがほとんどですから、猟銃の所持者はつぎのことを確認して絶対に事故の起きないよう心掛け、皆さんもこれに協力いたしましょう。

○事前に法令や銃の取扱い方法を復習する。

○銃とタマは別々にして厳重に保管する。

○銃の持ち運びは必ずタマを抜き、安全を確めてからケースに入れる。

○銃の手入れ時は弾倉を確めてから行ない、銃口を人に向けたり、狩猟以外は引金に指を入れない。

○発射するときは獲物であることをよく確め、作業中やキノコ狩り等の人に対しては決して誤砲しないこと。

○見通しのきかないヤブや雑木林、またタマがはね返るような岩山などに向けて発砲しないこと。

○故障しやすいものや具合の悪い銃は使わない。

「どれどれちょっと…」
それが思わぬ事故のもと

住みよい社会をつくる

郵便貯金奨励運動

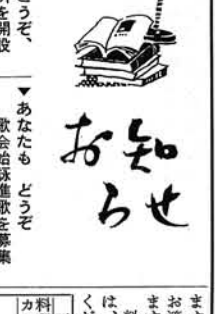
国民の生活に結びついて、広くご利用いたゞいている郵便貯金は、年々順調な増加を続け、その貯金高は十兆円をこえる巨額に達しています。

この貯金は、国の財政投融資の一環として運用され国民福祉の向上に関係の深い住宅建設の促進、公害の防止、生活環境施設の充実、農林漁業、中小企業の近代化、文教施設の拡充および道路、空港、鉄道の建設など社会資本の充実にたいへん役立っています。

豊かな国づくり、村づくり、明るい社会をつくって豊かなくらしをするためには、財政投融資の大きな資金源である郵便貯金の働きが、一層必要であります。

このような情勢から、郵政省では、関係各省など関係する機関の協力を得て、十月一日から三十一日までの一ヶ月間、「住みよい社会をつくる郵便貯金奨励運動」を実施することになりましたので、みなさんのご理解により、できるだけ多くの貯金をされるようお願いします。

10月 お知らせ



▼不満や苦情をどうぞ、合同行政相談所を開設

役所のしごとについて、テキパキやってもらえない、不親切な扱いをうけた、どうも納得ができない、どうしたらよいかわからない、このようにしてほしいなど、住民の不満や苦情、心配ごとを解決するために、「合同行政相談所」を開設します。

とき　十月二十日
午前九時～正午
ところ山古志村役場

相談には、行政監察局総務課長、行政相談委員、人権擁護委員、心配ごと相談員等のかたがたが当ります。

行政相談は、国のしごとや、県や村のしごとのうち国から任かされたり、補助金を受けたりして行っているしごとについての苦情を扱っています。

国税、道路、生活保護、恩給、登記、郵便、電話、失業保険金等日常生活における不満や要望のあるかたはご利用ください。

どんなことでも、まず相談してみて下さい。相談は無料で応じます。また名前や内容を秘密にされたいときはご希望に添うようにしています。（総務課）

▼交通規制に協力を

柏崎高浜堀之内線

長岡市濁沢弁天附近において防雪工事の着工により次のとおり交通規制を実施していますので、みなさんのご協力をお願いします。

一、工事名　県道防雪工事（火薬使用）
二、制限期間　九月七日～十二月末日迄
三、制限時間
10時40分～12時40分
14時40分～16時40分
但し日曜、祭日は制限を解除します。
四、迂回路はありません。長岡発11時20分桂谷行きのバスは弁天止りです。

（産業建設課）

▼あなたも　どうぞ　歌会始詠進歌を募集

宮内庁では、昭和四十八年歌会始詠進歌を次のとおり募集しています。

一、お題　「子ども」
二、詠進要領
○一人一首未発表のもの
○用紙は半紙（習字用）
○毛筆で自書すること
○書式は半紙を横にして右半面にお題と歌、左半面に住所、氏名（ふりがなをつける）、生年月日と職業を書く
三、詠進期間　九月一日から十月十一日まで
四、詠進先　封筒に「詠進歌」と書き添えて、東京都千代田区千代田一番一号　宮内庁へ

詳しくは企画係へおたずねください。（総務課）

▼テレビ中継局萱峠地区に建設中

NHK新潟放送局では、テレビの難視聴をなくするため、ことしのテレビ局建設計画になっていた、山古志局は萱峠地内に建設するもので、種苧原地区など、およそ四三〇世帯をカバーする予定です。

工事は太田テレビ局とほぼ同じくらいの規模で、保安林の解除認可があり次第着工し、十一月上旬に完成する予定です。

この完成により、県内のテレビ局は、四十五局になります。（産業建設課）

▼公給領収証を受取りましょう

みなさんが、旅館やカフェー、バー又は大衆酒場などを利用されたとき、一定の料金（免税点）を超えた場合には、料金と一緒に料理飲食等消費税をあわせて、お店に支払っていたゞいております。店の経営者は、お客さんから受取った税金の額をはっきりさせるため県から交付されてある領収証（公給領収証といいます）を、必ずお客さんにお渡しすることになっています。

料金を支払ったときには、公給領収証をお受取りください。

区分	料理店、カフェー、バー	旅館 宿泊	旅館 休憩、飲食	大衆酒場、すし屋等
免税点	なし円	一、〇〇〇	九〇〇	九〇〇

（長岡財務事務所）

▼種痘と百日ぜき、ジフテリヤの予防接種の実施

次の日程により各種予防接種を行ないますので、対象者は、必ず受けてください。該当者には時間などについて、改めておしらせします。（住民課）

種痘、百日ぜき、ジフテリヤ等予防接種の日程

種別／会場	種痘 百日ぜき ジフテリヤ（1回め）	種痘検診 ポリオ生ワク ジフテリヤ	百日ぜき ジフテリヤ（2回め）	百日ぜき ジフテリヤ（3回め）
竹沢小学校	10月2日	10月9日	10月23日	11月13日
池谷〃	10月2日	10月9日	10月23日	11月13日
虫亀〃	10月3日	10月12日	10月24日	11月14日
東竹沢出張所	10月4日	10月12日	10月26日	11月16日
芹坪小学校	10月4日	10月12日	10月26日	11月16日
種苧原〃	10月6日	10月13日	10月27日	11月17日

（今月の税金）

村民税　三期分
国保保険料　四期分
31日までに忘れずに納めましょう

▼狂犬病は恐しい！注射は必ず受けよう

ことし二回めの狂犬病予防注射をつぎの日程で行ないますから、生後九十一日以上の犬は最寄りの会場で必ず受けてください。

また、不用犬の買い上げもいたします（成犬百円、幼犬五十円）。（住民課）

狂犬病予防注射の日程

会場	実施月日	時間	料金
虫亀出張所	10月2日	11.30～12.00	注射手数料 340円
山古志村役場	10月2日	13.30～14.00	新しく登録するものは
東竹沢出張所	10月3日	10.00～10.30	640円
種苧原出張所	10月3日	11.30～12.00	この会場以外の場合
池谷小学校	10月4日	13.30～14.00	1,000円

犬の放し飼いはやめましょう。

▼インフルエンザの予防注射をします

ことしもインフルエンザが流行する季節になりますので、次の日程で予防注射を実施します。

希望者のみ接種をすることになっておりますが、集団発生を未然に防止するために、この機会になるべく多くのかたが受けられるようおすすめします。

なお予防注射は、二回しないと効果がありませんからご注意ください。（住民課）

インフルエンザ予防注射の日程

会場	1回め	2回め	時間	対象と料金
竹沢小学校	10月23日	10月30日	13.30～14.30	○対象は3歳以上です。 ○料金は次のとおりで1回めのとき2回分を納めてください。 小学生（2回分）250円 中学生〃300円 おとな〃400円 幼児は無料
池谷〃	10月23日	10月30日	15.00～15.30	
虫亀〃	10月24日	10月31日	13.30～14.30	
芹坪〃	10月26日	11月2日	13.30～14.00	
梶木〃	10月26日	11月2日	14.30～15.00	
種苧原〃	10月27日	11月6日	13.30～15.00	

特産錦鯉の最盛期

盗難防止に注意を

春から丹精こめて育てゝきた優秀錦鯉が、いよいよ飼育池から水上げされてきます。

スタイル、色彩ともにみごとに仕上がり、これを観賞する飼育者の笑顔があちこちに見られるのも真近となりました。

品評会も次の日どりで開催されることになり、村内はにわかに活気ずくことと思われます。

二十日(金)東竹沢地区
二十一日(土)三ケ地区
二十三日(月)竹沢地区
二十四日(火)種苧原地区

二十五日(水)は虫亀校において、村総合錦鯉品評会を、二十八日～二十九日は小出町、電源開発株式会社内で、農業祭参加、県錦鯉品評会が開かれます。

全国的に大がかりな生産に入っている現在、原産地として生産者ひとりひとりが優秀な親鯉の保存、品種改良や飼育技術の研究、魚病対策および経営の方法などをしんけんに考え、協力し合って、安定した産業への努力をいたしましょう。

防犯は自衛手段で

錦鯉の最盛期になると、またいやな盗難事故の発生が心配されます。

交通事情がよくなり、犯罪も多くなる傾向にあります。昨年はみなさんの努力にもかゝわらず村内の事故は二件もあり被害額は四十万円に及んでいます。

錦鯉は、ほかの財産と異なりほとんどが露天にあるために盗難の危険は多分にあります。お互に、自分のものは自分で守ることと、地域ぐるみの協力が大切です。

高級な錦鯉は自宅附近のイケスに移し金網を張り、カギをかける。屋外灯をつけて回りを明るくする。カラー写真をとっておく……等まず自衛手段を考えるとともに自警団を組織して、防犯活動をすることがかんじんです。

ことしも警察署ではシーズン中、検問所を適宜設けることになっています。

事故があったらすぐ届け不審の人や車を見つけたら直ちに連絡するなど、絶えず駐在所と連絡を密にして、防犯につとめましょう。

村内車にはステッカーを

盗難事故は主として村外の車によって起こされていることから、車の識別を容易にするために村内の車にはステッカーをはることになっています。

ステッカーをはってないかたは、役場または区長に申し出て、必ず張りつけておいてください。

県民税完納で知事ほう賞

村税一〇〇%にいま一歩

昨年度みなさんから納めていただいた村税、県民税および国保保険料は合わせて三千二百三十二万円になります。まず村税では村民税や固定資産税、軽自動車税、たばこ消費税など千七百七十二万円で、収納率は九九・八%となっており、県下でも上位のよい成績をあげることができました。

また、村民税といっしょに納めていただいている県民税はことしも百九十一万円を完納したため、このほど県知事から感謝状（写真）をいただきましたので、ご披露します。

なお、県下で県民税を完納した市町村は三十余町村となっており、みなさんのご協力に感謝します。

いっぽう、国民健康保険料は、総額千二百六十九万円（収納率は九九・四%）で、これは医療費の七割給付や助産費、葬祭費などとして被保険者のみなさんに還元されています。

税金や国保保険料は道路をよくしたり、教育や産業をすすめたり、お互いに助け合い、安心して医療を受けるためなどに、欠くことのできないお金です。

これからも滞納することなく、期限内に納めるようご協力をお願いします。

感謝状
山古志村殿

みんながしあわせに

10月は共同募金の月

ことしも赤い羽根共同募金運動が、歳末たすけ合いも含めて十月一日から十二月末日までの三ヶ月間、全国一せいに展開されることになりました。

国民の生活は豊かになりましたが、私たちはふとしたことから病気になったり、不自由なからだになったりします。また身よりのないお年よりもいます。

明るい生活ができるように、社会保障制度の向上を願いつつ、お互いの小さな善意が大きな輪になって、より豊かにそして実りあるものにしていきましょう。

ことしの村の募金目標は二十万円ときまりましたので、一世帯二百円以上のご協力をお願いします。

たすけあいの広がりを
みんなで赤い羽根
10月1日から
共同募金

正しいルートで就労を

出かせぎは職安を通じて

秋の取穫が終り、来春までの出かせぎシーズンがやってきます。

出かせぎ者は県内外を問わず職業安定所および出稼組合を通じて就労条件を確め、安全で確実な職場を選び正しいルートで事故のない出かせぎをしましょう。

○出稼労働者手帳と紹介状の交付を受けてください

出かせぎ前には必ず職安で「労働者手帳」と「紹介状」の交付を受けてから出発してください。この手帳と紹介状によって、雇用契約上の問題や、賃金未払い事故発生の場合は安定所、労働基準監督署で、早期解決につとめてくれます。

○住所登録をしてから出発してください

手帳と紹介状の交付を受けたら、役場および出張所に就労先の住所を明確に登録してから出発すること。

○出稼はグループで

三人寄れば文殊の知恵、とか、毛利元就の三本の矢の教えをもち出すまでもなく、一人より二人、五人より十人と、力を合わせれば大きな力となります。

これがグループ出かせぎの大きな特長とも言いましょう。また家族も安心して留守を守れます。

○出稼組合に加入してください

出かせぎ者の保護と相互の連絡を目的として、ことしもまた就業先へ、郷里の香りを届けるために「古志のふるさと」第六集を発行し、広報やまこしと共に発送を計画しています。また求人側に対し労働諸条件を把握し、組合員の相談に応じる予定です。

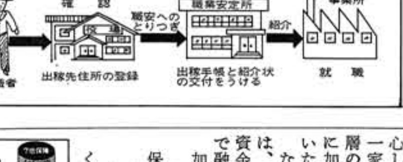
なお新規事業として、このたび、県においては出稼農業者営農改善特別対策事業を実施することになりました。

この仕事は、農政や営農に関する課題等について連絡、討議するほか出かせぎ者相互の連けいを深めるために出かせぎ先で集会を開くことになっています。

出かせぎ前にみなさんと相談のうえ、ことしは百名程度を対象に集会場所を選び現地集会を開催する計画ですから、関係者はなにとぞご協力くださるようお願いします。

細部のことは別に説明する予定です。

出かせぎ者は充分健康に注意され、留守中の手配をすませて、お元気で出発されるようお願いします。



みんなが加入しよう

交通安全協会

このたび、長岡地区交通安全協会は、組織を強化するため各駐在所、派出所および事業所単位に班をつくることになりました。

今までの地区ごとの協会はその機能を生かし乍ら、長岡地区さん下の組織となり、従前通り交通安全の指導や標識のとりつけなどの事業を実施し、警察との連けいを保ち乍ら事故防止につとめております。

しかしこの会員は、車の所有者や免許証の所持者と交通安全の趣旨に賛同する者と定められていますが、未加入者もありますので、免許所有者も全員が加入してください。

なおご婦人もすゝんで加入され、地区協会の婦人部として活躍されることを期待しています。

その一服が四百七十万円に

たばこは村内で買いましょう

いま、あなたがけむりにした一本のたばこから、四円九銭のお金が生まれ、たばこ消費税として村の収入になります。

たばこ消費税は、村内のたばこ小売店で売り渡されたたばこの数量に応じて、日本専売公社が毎月村に納めるしくみになっています。

このため、村内で買われるたばこの数量が多くなれば、それだけ村の収入もふえるわけです。

昨年は四百六十六万円の収入があり、村税のうちでも固定資産税に次いで大きな財源として、村をよくするために役立っています。

みんなが協力して村の財政を豊かにするため、村外に通勤や旅行されるかたも、これからしばらく村を離れて出かせぎに行かれるかたも、たばこは村内で買ってお出かけください。

新しい簡易保険

安い掛金、大きな保障

いま私たちの身のまわりには激増する交通事故をはじめ、種々の事故や災害の危険が満ちています。

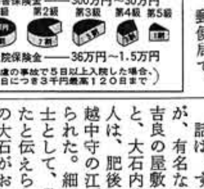
これに対する備えはふだんの注意が大切ですが、特に経済的な備えが強く要求されます。

このたび郵便局では、つぎの表にある内容で新しく、安い掛金で七倍保障するニュークローバー保険を発売することになりました。平和な家庭を築き、安心して働き続けるために、一家の大黒柱である青壮年層のかたがたは、この保険に加入されるようおすゝめいたします。

なお簡易保険による資金は、公共施設の建設費運用資金として、市町村は低利で融資を受けています。

加入年令　十八才から四十五才
保険種類　全期払込　十五年満期
　　　　　全期払込　二十年満期

くわしくは、郵便局で。



新築家屋に税金払戻し

違反建築は適用外

今年から税制が改正され、適法な手続きを経て、住宅を新築したり、適法な新築住宅を購入した人には、毎年二万円づつ三年間計六万円の税金（所得税）が払戻しされます。

○対象となる住宅
①建設基準法に基づく建築届の手続きが終了していること。
②延べ面積が一二〇平方メートル（約三六坪）以下で自分が居住すること
③昭和四十七年一月一日以降に着工されたこと。

○払戻しされる額
三・三平方メートル（坪）あたり千円、最高限度二万円を年額とし、三年間計六万円

○払戻しを受ける手続き
Ⓐ最初の年は、次の書類を添えた確定申告書を税務署に提出する
イ建設基準法に基づく工事届
ロ家屋登記簿謄本
ハ工事請負契約書または家屋売買契約書
ニ住民票
Ⓑ二年め、三年めは、確定申告書のみ税務署に提出する。

○分譲住宅を買った場合
必ず業者に確認通知書または写しを請求すること。

○くわしいことは税務課へお問い合わせください。

編集者からおねがい

広報紙について、ご意見、ご感想がありましたらおしらせください。

山古志よもやま

二十村の盆おどり

(33)

話は、すこし余談になるが、有名な赤穂四十七士が吉良の屋敷に討入ったあと、大石内蔵之助以下十六人は、肥後の熊本城主細川越中守の江戸屋敷にあづけられた。細川家では忠臣義士として、最高の待遇をしたと伝えられているが、その大石がお礼心から、細川家に対して将来、漆やハゼの樹木を植林するよう進言したという。細川家はその進言に基づき、植林したら後年藩財政の窮乏を、救うこと大であったといわれた肥前の鍋島藩もこれに習って成功した由である。

小栗山地方はもとより、山古志郷全域といってもいいが漆やハゼなど、かえりみられない現在のようだが、観光的の要素から見ても重要なものであるが―。

ともあれ、話を戻すことにする。山古志盆踊唄の最後の文句に、「新発田五万石」とあるが、これを記録で見られるのは、元禄十六年頃の、溝口重勝の時からで、明治の初期、戊辰（ぼしん）戦争に西軍に味方した功によって、十万石になっている。

唄の唄いはじめに、「新発田新町、糸屋の娘」の元唄は、「問屋の娘」だったと伝えられている。

ご領願かけた、数え唄の一番目、「きのとの大日如来」とは、一体何処にある大日如来かを、二、三の人に聞いて見たが満足に答えてくれる人がいなかった。

そこで、調べて見たら、「きのと」とは「乙」と書き、北蒲原郡乙村のことだった。これも町村合併で北蒲原郡中条町乙となっている。このきのとに、如意山乙宝寺という真言宗の寺院がある。有名な旧るい寺院だが、その起源は遠く天平八年、今より一二三六年前、聖武天皇の勅を奉じた行基（ぎょうき）僧上が草創したものを、後年、宥俊（いうしゅん）法師の力によって再建されたものである。

ご本尊は、行基菩薩（ぎょうきぼさつ）の作だといわれる胎蔵界（たいぞうかい）大日如来、それに阿弥陀（あみだ）、薬師（やくし）の二如来である。大日如来はここの如来を唄ったもの、共に国宝に指定されている。昔はきのと如来詣でをしたものだという。

つづく